

「予算編成支援システムの専用回線の提供等業務(8次) 調達仕様書(案)」に対する意見招請の結果について

項番	該当箇所			意見内容		修正有無	回答	
	対象	頁	項目番号	該当部分	修正案			
1	調達仕様書	7	3. (1)	3. 求める要件 (1) 回線のタイプ	-	回線のタイプについて『専用線』と要件記載がございますが、最適な費用対効果のご提案を行うために、専用線と同等レベルの構成である閉域網（広域イーサ網）のPoint-to-Pointでのご提案を許容頂くよう緩和頂けないでしょうか。 閉域網での構成にすることでWebポータルでのトラフィック量閲覧など、付加価値のご提案も可能です。 なお、専用線との技術差分は以下となります。 透過フレームサイズ：1518バイト（802.1Qタグを利用の場合の最大フレーム長は1522バイト、ブリアンブル、SFD含む場合は1530バイト） LACP：非透過	-	閉域網の安全性や付加価値は承知しておりますが、通信経路の完全な専有性を確保し、第三者設備の共有を排除することで、セキュリティリスクを最小化するため、現状のままとさせていただきます。
2	調達仕様書	8	3. (6)	3. 求める要件 (6) 監視	-	当社回線サービス仕様上、回線監視を行う上ではIPアドレスを持つ機器に対してPingによる監視を行う必要があり、本要件について緩和を頂けないでしょうか。	-	回線監視については、予算編成支援システムの運用環境に対する直接的なアクセスを防止し、セキュリティ及び通信の独立性を確保するため、回線状態の確認に限定し、運用環境のネットワーク機器へのアクセスを伴わない方法に指定しておりますので、現状のままとさせていただきます。
3	調達仕様書	8	3. (8)	3. 求める要件 (8) 冗長性	-	中継区間において無瞬断影響は困難であるため、瞬断（1秒未満）を許容頂けないでしょうか。 なお、メイン・バックアップの回線切り替わり時の影響はネットワーク機器側の制御仕様によると認識しております。	-	瞬断が発生すると、通信中の処理やセッションが切断され、作業途中の内容が消失するなど予算編成支援システムを使用する業務に重大な影響を及ぼす可能性があるため、現状のままとさせていただきます。
4	調達仕様書	5	1	1. 調達案件の概要（作業スケジュール）	-	回線工事スケジュールに関しては、現場調査～回線工事完了まで3か月必要になります。 開札～専用線の利用開始日まで最低3ヵ月以上の期間を設けていただくよう、ご検討をお願いします。	-	本回線は稼働中のシステムに係るものため、提示している開通日までに開通する必要があります。 開札～専用線の利用開始日についても可能な限り最大の期間を設けておりますが、これ以上の期間確保は難しいです。
5	調達仕様書	9	4. (1) ウ	4. 作業内容の実施 (1) 前提条件 ウ	-	こちらの要件は既設の専用線を流用するわけではないという認識でよろしいでしょうか。	-	既設の専用線の流用を求めるものではありませんが、周辺設備含め可能なものは流用し、費用の削減を図る意図となります。